

# 令和3年度 年間授業計画

都立第一商業高等学校

教科・科目	商業・原価計算	単位数	3	対象学年・組	2年A・C・D・E・F組
教科書 使用教材	原価計算(実教出版) 反復式 原価計算問題集(実教出版)	教科担任	山本		

## 1. 目標

製造業における原価計算及び会計処理に関する知識と技術を習得させ、原価の概念について理解させるとともに、原価計算から得られる情報を活用する能力と態度を育てる。

## 2. 学習内容と学習上の留意点

学期		指導内容	具体的な指導目標	学習上の留意点	予定時数
1 学期	1	原価計算の基礎	・原価計算のあらまし ・工業簿記	・1年次に学習した「簿記」の内容を復習しながら授業を展開していく。 ・原価計算の基本的な考え方と計算方法の徹底をはかる。 ・工業簿記の基本的な記帳方法を習得させる。	28
	2	原価の費目別計算	・材料費・労務費・経費の計算		
	3	原価の部門別計算と製品別計算	・個別原価計算 ・部門別個別原価計算		
2 学期			・総合原価計算 ・工程別総合原価計算 ・総合原価計算における減損・仕損じのどの処理	・図解等を用いて興味を引き出しながら学習展開をはかる。  ・適切な原価管理ができるように指導していく。	27
	4	製品の完成・販売と決算	・製品の完成と販売 ・決算と本社・工場間の取引		
	5	標準原価計算の基礎	・標準原価計算		
	6	直接原価計算の基礎	・直接原価計算		
3 学期	7	総まとめ	・全商簿記検定1級 原価計算問題演習	・1、2学期に学習した内容を習熟し、その成果を検定取得ではかる	14

配当時間は一応の目安であり若干の増減はある。

## 3. 授業を受ける上での注意

- ・遅刻や欠席をすると理解できない所がでてきてしまうので、しっかりと授業に出席する。
- ・提出物は期限をしっかりと守る。

## 4. 評価の観点・方法

- ・原価計算に関する知識の習得に関心・意欲を持って授業にあたっているか。
- ・工業簿記特有の記帳法を理解するとともに、原価計算の計算方法を習得できているか。
- ・原価計算の学習に習熟し、適正な会計処理を行う能力と態度を身につけることができているか。
- ・上記の評価の観点にもとづき、定期テスト、出席状況、授業態度、課題、提出物、検定試験等を総合的に評価する。